

出張報告書

提出日：令和 4年 8月 22日

報告者名： 上林安喜

会議名または用件	令和4年度 第2回ケアマネジメント支援会議
出張日時	令和 4年 7月19日 (火)
出張先(場所)	くすのきセンター3階会議室1
会議の出席者*1	添付資料参照
概要	ケース提供者からの情報について介護支援専門員ならびに専門職(医師等)を交え検討を行う
内容	<p>患者情報について課題解決と意見交換を行う</p> <p>高齢者の患者さんで手術後入院しながらリハビリをまじめにしていたが、在宅になってからはほとんどリハビリをしなくなった。本人は入院してリハビリを希望している。</p> <p>薬剤師は患者さんの体調と服薬内容の理解、ならびにアドヒアランス向上と副作用等の確認。また、他職種の方との患者さんの情報(家族等)共有は患者さんの希望(家族を含む)を理解するうえでかなり重要であると認識しました。</p> <p>患者さんのやる気をどうやって引き出したらいかがが議論の焦点となりました。</p> <p>介護支援専門員、専門職、家族や地域も含め積極的に患者さんと関わって本人の趣味等を生かし本人のやる気を促すことが必要であるとの結論を得た。</p>

*1 会議出席者の名簿を添付してください。